

1. 本県周辺海域の概況(図1, 11/14現在)

- ・黒潮は、八丈島の南をW字状に蛇行して流去しており、本流は犬吠埼の南東30マイルを北東に流れています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯41.5度、東経149.5度付近にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域沿岸域の海面水温は概ね「平年並み」で推移しています(気象庁11/10発表)。

2. 海洋観測結果(11/8, 10~11:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2~4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、表層では全域で降温しました。50m深以深では、会瀬~大洗沖は降温しましたが、その他は概ね前月並みかやや升温しています。
- ・平年と比べると、会瀬~大洗の沖合域では「やや低め」、その他では「平年並み~やや高め」でした。犬吠埼沖では「高め~極めて高め」の点も観測されました。
- ・沿岸域は逆潮傾向でした。会瀬~大洗沖でも逆潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱くなっていますが、寒気の影響もあり、高めだった水温は例年より早く降温し、東北海域の海面水温は「平年並み」に戻る見込みです。
- ・黒潮は今後流路が変動し、八丈島の北を流れるN型に移行する見込みです。黒潮からの暖水の影響は少ないとみられます。
- ・1か月後の本県沖の水温は、現在よりも水温が下がり「平年並み」となるでしょう。

※12月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:16~17℃台 大洗:14~18℃台 鹿島15~19℃台 犬吠埼:17~21℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

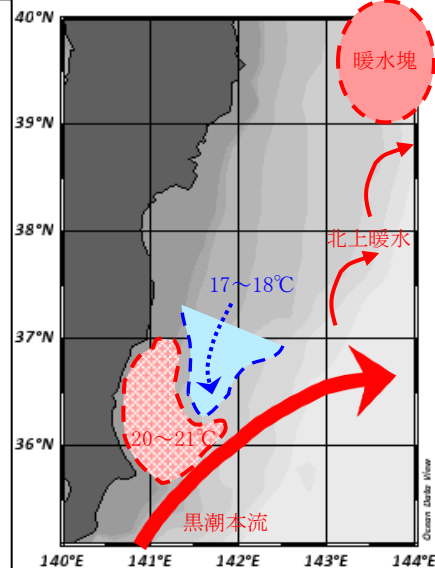
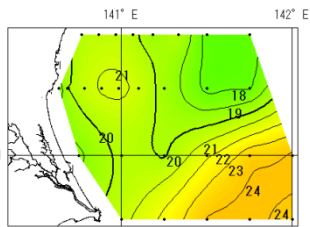
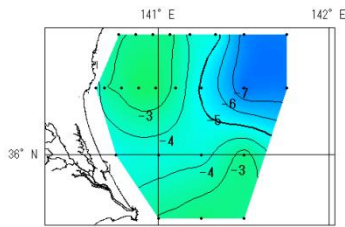


図1. 海況の概要 (11月14日)

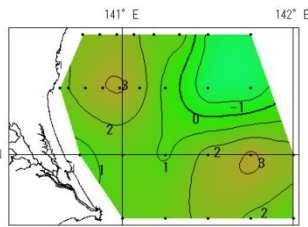
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



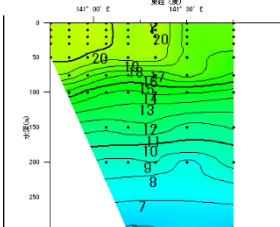
水深0m



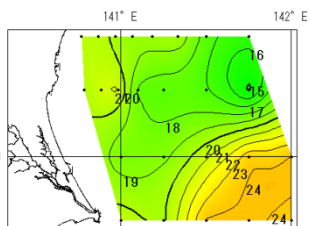
水深0m



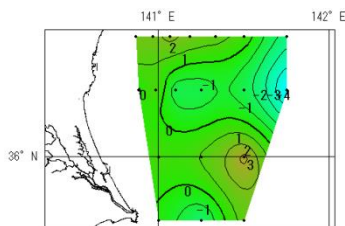
水深0m



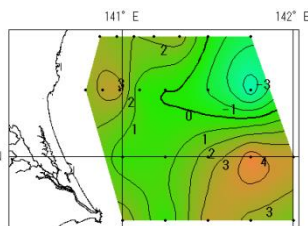
会瀬



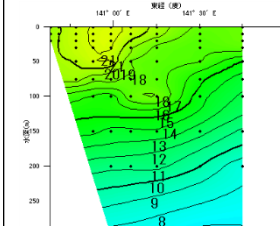
50m



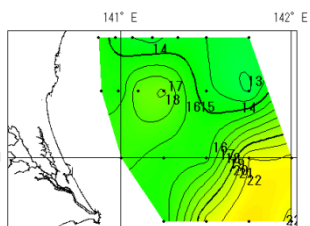
50m



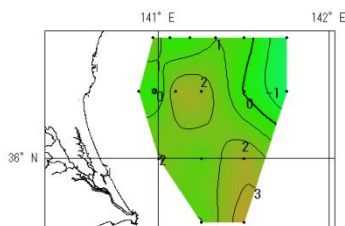
50m



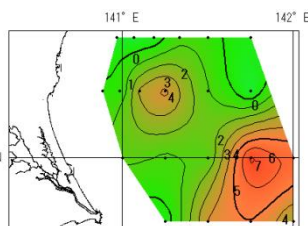
大洗



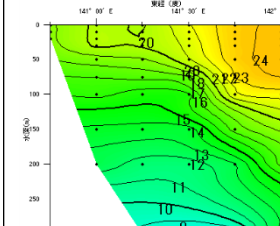
100m



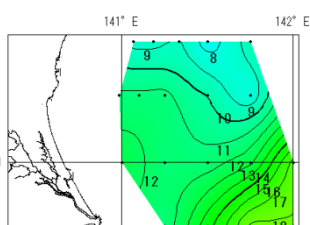
100m



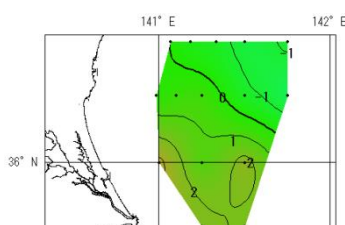
100m



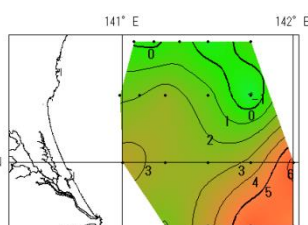
鹿島



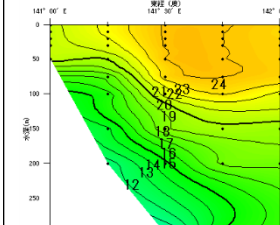
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温